

■葉山嘉樹 小説家。プロレタリア文学初期代表するも疎外され、満蒙開拓民となって<敗戦>。引揚げ中に早世した。

はやまよしき

日清戦争始・1894= 福岡県豊津で旧士族の長男に生まれる。

日比谷公園・1903= 9歳：

日露戦争終・1905=11歳：

明治天皇没・1912=18歳：

大正政変・1913=19歳：福岡県立豊津中学校を卒業，上京して，早稲田大学高等予科文科に入学したが，父が家売ってつくった学費を放蕩生活で使い果たし，除籍され，下級船員となる。

民本主義・1916=20歳：下船後，山井ヒサエとの間に2女をもうけ，

大暴落・1920=26歳：塚越喜和子と同棲し，2男をもうけるも，全員夭折して失う。

原敬首相暗殺1921=27歳：_{名古屋新聞}に入社して新聞記者を務めるうち，労働運動に参加。

水平社結成・1922=28歳：_<名古屋共産党事件>で検挙・投獄され，獄中で「淫売婦」「海に生くる人々」などの小説を書き，

護憲三派圧勝1924=30歳：巢鴨刑務所に移った後，

治安維持法・1925=31歳：*出獄したが，妻子が行方不明でニヒリスティックになり，木曾山中の工場で働き，その飯場で「セメント樽の中の手紙」を書いた。青野季吉に託したこれらの作品が{文芸戦線}に発表されると，鮮烈な衝撃を与え，新しいプロレタリア文学作家として注目され，

円本時代始・1926=32歳：西尾菊栄と知り合い上京後，*短篇集「淫売婦」・長篇「海に生くる人々」を出版，{文芸戦線}の同人となり，

金融恐慌・1927=33歳：_青野季吉らと{労農芸術家連盟}を結成，

海軍軍縮条約1930=36歳：

満州事変・1931=37歳：

_理論よりも労働者の生活感情を重んじ，プロレタリア文学運動の組織が分裂・改組された際にも，新しい組織に加わらず{文芸戦線}の少数残留派になり，次第に運動の傍流的位置におかれるに至ったため，

帝人疑獄事件1934=40歳：長野県伊那郡で_農業を始め，

芥川直木賞始1935=41歳：_作品集「今日様」，

日中戦争始・1937=43歳：

健保+総動員 1938=44歳：岐阜県恵那郡に移住。_作品集「山難に生くる人々」，

第二次大戦始1939=45歳：_自伝的長篇小説「海と山と」，

大政翼賛会・1940=46歳：*作品集「濁流」など，佳作を書き続けたが，

日米開戦・1941=47歳：

創価学会検挙1943=49歳：_<満蒙開拓移民>として満州(中国東北部)に渡り，

敗戦・1945=51歳：_敗戦によって引揚げる車中で，病没した。